

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31年 3月 29日
2次評価日（課長等）	31年 3月 29日

# 事務事業評価表（内部管理事務等）

1 事業名	消防水利管理事業			コード	94303	
2 担当部課	部等	総務部	課等	消防課	作成者	増澤 亘司
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち			
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	消防・救急体制の充実	
		予算科目	消防水利管理事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし。			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 (簡潔に)	火災による被害を最小限にするため、防火水槽、消火栓を常時良好に使用できる状態を維持する。		
目的	対象者	市内消防水利	
	意図	維持・補修	

5 事業の実施内容		*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>岡谷消防署及び岡谷市消防団による消防水利全数の点検業務</li> <li>消火栓修理</li> </ul>			
前年度の課題への対応			

6 ア) コストの推移		*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）			[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	0	88,560	360,018	500,000	
経常経費	0	88,560	360,018	500,000	
臨時的経費					
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	800,000	800,000	800,000	800,000	
正規職員の人数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
③ 合計コスト (①+②)	800,000	888,560	1,160,018	1,300,000	
前年度比		111.1%	130.6%	112.1%	
財源内訳	800,000	888,560	1,160,018	1,300,000	
一般財源					
特定財源					
* 特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明	H29年度は、防火水槽蓋改修1件、消火栓修理2件で比較的軽微な修理であったが、H30年度は防火水槽給水管漏水修理(174,906円)1件、消火栓修理にあつては4件で前年比の倍となり、コスト増となった。				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	-	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 常時使用できる状態を意思していく必要がある中で、優先順位の判定が難しい。
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 市内の消防水利全体を総合的にみて修理していく。
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---